

(別添7)

事業所名 グループホーム 敬天

2 目標達成計画

作成日: 令和 3年 1月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	(役割、楽しみごとの支援) 日々の生活における張り合いや喜び、一人ひとりの役割、できることの支援が十分にできているか	利用者同士の助け合い、協力し合って作業を行う。得意なことやできることを活かし、生きがいを持って生活をする。	ひとり一人の性格や、生活習慣、生活のペースを尊重し、できることは大いに支援し、できないことや苦手なことはさりげなく声かけや手伝いを行っていく。利用者同士が助け合って生活していく和やかな環境を提供していく。	12ヶ月
2	29	(地域資源との協働) 地域資源を十分に活用できていないのではないか	地域資源を活用し、季節の行事や地域の人たちとの交流をできる限り多くし、社会の一員としてのつながりの中で安全に豊かに生活をする。	現在コロナ感染症予防のため、地域の行事に参加できていないが、様子をみながら季節を感じていただける外出や、施設内でできる行事を楽しんでいただく。また、危険がないことが確実にになった折には地域の行事や外出、地域交流「よらん会」などを行っていく。	12ヶ月
3	19	(本人と共に支え合う家族との関係) 職員は家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族のきずなを大切にしながら共に本人を支えていく関係をさらに築いていく	家族との信頼関係を築き、連絡、報告を常に行い、本人や家族の意向を共有し、共に安心した生活を提供する。	現在面会が自由にできていないので、写真や動画、リモートで様子を知らせていく。家族の希望や本人の意向を、日々の会話や家族の意見を職員も共有。ケアプランで実施、評価をしていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。